

## 特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人古材文化の会
評価実施年月日	令和8年1月20日
評価者氏名（職名）	森川 宏剛（NPO 法人京都景観フォーラム専務理事）
評価対象年度（期間）	令和6年度（令和6年10月1日～令和7年9月30日）

### 1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

#### (1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための事業を主たる事業として実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価が「はい」の場合、以下の項目について記入

項目			法人全体の労力のうち 各項目が占める割合 (※1)
事業 (※2)	主たる事業	第1位：古建築及び古材の活用促進事業	15%
		第2位：木造建築文化の継承と発展事業	35%
		第3位：資源と共存する社会の実現事業	15%
		このほかの事業	5%
	主たる事業以外の事業		0%
事業以外（管理部門等）			30%

※1 例：総従事時間数に占める各事業及び事業以外（管理部門等）への従事時間数の割合（表の合計は、100%となる。）

※2 実施している事業の数の関係などで、「主たる事業」の「第2位」、「第3位」、「このほかの事業」欄及び「主たる事業以外の事業」欄に記入する内容がない場合は、「-」を記入

#### (2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】 定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか（予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか等）。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### (3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧することができる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

### (4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 対象となる法令：特定非営利活動促進法、登記に関する法令（組合等登記令）、税に関する法令（法人税法等）、労務に関する法令（労働基準法等）、事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供の場合は、介護保険法）など。

**(5) 外部評価について**

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**2 法人に対する支援の状況**

**(1) 寄附について**

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 法人の事業活動のため、寄附の募集を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② より多くの寄附を受けるための工夫を積極的に行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ ①の法人自己評価が「はい」の場合、以下の項目について記入

項目	法人記入
① 寄附の呼掛け対象	会員、会報の寄贈先
② 寄附を獲得するための取組・工夫（会報誌や法人ホームページで募集、イベントでの呼掛け等）	会報での寄付の呼びかけ、会費の納入時期に併せて依頼
③ 評価対象年度における寄附者の人数	人数：86名      金額：1,368,553円
④ 寄附金の増減及びその理由	評価対象年度の前年度から (大幅増・増・〇ほぼ増減なし・減・大幅減) <理由>会の活動の社会的意義に対する広報が不足している。
⑤ 寄附の獲得に取り組むうえでの課題	会の取組を広報すること。会の活動目的や活動内容を宣伝すること。

**(2) 寄附以外の支援について**

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 寄附以外に、市民、地域団体、行政等から何らかの支援（ボランティア、法人実施事業への協力、補助金・助成金等）を受けているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ①の支援をより多く受けるための工夫を積極的に行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ ①の法人自己評価が「はい」の場合、以下の項目について記入

項目	法人記入
① 支援の概要 (ボランティアの場合は従事人数、従事時間数、従事内容など)	(ボランティアの場合 従事人数：延べ250名 従事時間数：800時間 従事内容：歴史ある建物の活用や改修等の相談対応など)
② 寄附以外の支援を獲得するための取組・工夫	活用出来る補助金を探して申請を行っている。
③ 寄附以外の支援の獲得に取り組むうえでの課題	活用可能な補助金情報を集める工夫がまだまだ不足

### 3 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など。

利用相談部会での相談対応から設計室での業務受注、京都を彩る建物や庭園制度の指定調査や歴史的風致形成建造物、景観重要建造物の指定に向けた建物調査など、受託事業は充実してきており、事業収入の大きな柱となっている。また、相談などを契機として所有者とつながり、継続的な相談対応や活用支援など伴走型の支援を行う物件も少しずつ増えてきている。この地道な活動の広がりが団体の価値を基礎づけ、信頼の拡大につながっていると捉えられる。

また、京都文化財マネージャー育成講座を主な入口として団体とつながった人が、活動の担い手となる人材供給の仕組みは継続的に機能している。

こうした伴走型支援の広がりとその支援を担う人材の育成は短期的な成果は出にくいものであり、ここまで積みあがってきた実績は大いに評価してよいものとする。継続的な取り組みを期待したい。

一方で、情報発信はこれまでも課題となっていたが、今期にはHPの更新も行われるようになり、また各部会やプロジェクトの単位でHPやSNSを活用した発信も行われるようになっており、前進していると評価できる。

奥田家（分家）と史跡山科本願寺跡公園の管理事業の受託は、団地の拠点の確保と事業収入の面で団体運営の安定に寄与している。適切な管理とともに周辺地域との連携もさらに進め、管理事業が継続することに期待したい。

### 4 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など。

理事会、事務局を中心とした組織運営については、適切に実施されている。

従来から言われている、新しい会員（特に若い世代）の獲得は引き続き課題となっているが、世代を超えた関係づくりや世代による情報ツールの使い分けなどチャレンジが行われており、試行錯誤になると思われるが継続して取り組んでいただきたい。

組織運営、財政運営の基本方針の検討に今期から取り組んでいる。活動が充実するのは良いことではあるが、人が増え部会やグループがそれぞれに活動を広げていく際に、ともすれば本来の団体のミッションから活動主旨が乖離していくことも懸念される。次期も引き続き基本方針の検討に取り組む計画であるが、この機会に原点に立ち返るようなことも含めて、団体のあり方を検討し、若い世代の活躍を促し、持続可能な団体運営となることを期待する。

### 5 法人に対する支援に関する所見

※ より多くの寄附や寄附以外の支援を受けるための工夫をしているかなど。

団体HPの更新・改善に取り組み、会の活動を社会に広く伝える努力を行っている。

## 《評価対象法人記入欄》

### 6 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>新しい会員（特に若い世代）の獲得は引き続き課題となっているが、世代を超えた関係づくりや世代による情報ツールの使い分けなどチャレンジが行われており、試行錯誤になると思われるが継続して取り組んでいただきたい。</p>	<p>若い世代の会員を含め、会全体で会の3つの活動目標（①古建築及び古材の保存と活用を促進すること、②伝統的木造建築文化と建築技能の継承と発展を図ること、③資源と共存する持続可能な社会の実現を目指すこと）に沿った実感のある活動を模索する。</p>
<p>活動が充実するのは良いことではあるが、人が増え部会やグループがそれぞれに活動を広げていく際に、ともすれば本来の団体のミッションから活動主旨が乖離していくことも懸念される。</p> <p>次期も引き続き基本方針の検討に取り組む計画であるが、この機会に原点に立ち返るようなことも含めて、団体のあり方を検討し、若い世代の活躍を促し、持続可能な団体運営となることを期待する。</p>	<p>古材文化の会の3つの活動目的を深化させ、部会を超えて、具体的・実践的に歴史ある建物の保存・活用の事例を積み上げる。</p>

### 備考（審査委員会のコメント）

インターネットでの情報発信を増やすなど、課題となっていたことが改善されている。中学生が法人の活動に関わることもあり、地域の人との繋がり作りや若い世代の取り込みができていることも大いに評価できる。法人の活動主旨に改めて立ち返り、基本方針を会員間で共有したうえで、今後も活動を維持・発展させていきたい。